



学校だより

令和7年10月号（その2）

誠の花

発行 令和7年10月27日

かつらぎ町立渋田小学校

かつらぎ町東渋田 151-1

TEL 0736-22-2004

【教育目標】 ひとも自分も大切に作る心を持ち 互いに高め合う子どもの育成

学校評価アンケート結果について

9月に実施しました学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。児童及び保護者アンケートの結果を報告いたします。「とても思う」「まあ思う」を肯定的評価、「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」を否定的評価としています。回答数を100%として、それぞれの割合を%で示しています。

【児童アンケート結果】

(%)

	項 目	肯定的 評価	否定的 評価
1	学校が楽しい。	98.2	1.8
2	友達と仲良くしている。	100.0	0
3	授業がよくわかり楽しい。	93.0	7.0
4	自分で考えたことを発表できる。	82.5	17.5
5	先生の話や友達の発表をしっかり聞いている。	98.2	1.8
6	せんせいは、わたしが がんばったことを ほめてくれる。(1・2年) 先生たちは、私が努力したことを認めてくれる。(3～6年)	98.2	1.8
7	先生たちは、いじめやけんかで困っているときに助けてくれる。	98.2	1.8
8	掃除を一生懸命している。	98.2	1.8
9	いじめはいけないことや、社会のきまりについて教えてもらっている。	100.0	0
10	いえのひとに がっこうのことを よくはなす。(1・2年) 家族に学校でのできごとをよく話す。(3～6年)	94.7	5.3
11	いえのひとは、わたしに がっこうのことを よくきいてくれる。(1・2年) 家族は、私に学校のことをよく聞いてくれる。(3～6年)	98.2	1.8
12	自分の気持ちを友達や先生に話すことができる。	86.0	14.0
13	家で自学や漢字や計算をくり返し練習している。	83.9	16.1
14	べんきょうするとき むずかしいことがあっても さいごまで がんばっている。(1・2年) 学習中むずかしいことがあっても最後まで努力している。(3～6年)	98.2	1.8
15	読書をしている。	80.7	19.3
16	毎日、友達・先生・地域の人にあいさつをしている。	98.2	1.8
17	元気よく遊んだり運動をしたりすることが好きだ。	94.7	5.3
18	地震や火事が起こったとき、また不審者にあったとき、どうしたらよいか知っている。	94.7	5.3
19	「早ね・早起き」を実行している。	91.2	8.8
20	毎日朝ごはんを食べている。	94.7	5.3

21	自分にはよいところがある。	89.5	10.5
22	この町が好きだ。	100.0	0

【保護者アンケート結果】

(%)

	項 目	肯定的 評価	否定的 評価	わから ない
1	学校は、おたよりやホームページ等を通して、学校の取組をわかりやすく伝えている。	91.1	8.9	0
2	子供一人一人が大切にされ、認められる学校になっている。	95.6	2.2	2.2
3	子供の学習や生活について、相談しやすい学校になっている。	84.1	6.8	9.1
4	学校は、子供に社会のルールを守るように教育している。	93.2	2.3	4.5
5	学校は、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	84.1	4.5	11.4
6	学校は、子どもの安全確保・健康管理のための取組を行っている。	95.4	2.3	2.3
7	学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。	93.4	4.4	2.2
8	子供は、楽しそうに学校へ通っている。	98.1	1.9	0
9	子供は、学習がわかり基礎が学力が身に付いていると思う。	88.9	11.1	0
10	子供は、学校のことをよく話す。	79.6	20.4	0
11	子供に学校のことをよくたずねている。	83.3	16.7	0

【児童アンケート結果】では、「2 友達との関係」「9 いじめや社会の決まりの認識」「22 郷土愛」で、肯定的評価が 100%でした。本校の教育目標は、「ひとと自分も大切にできる心を持ち互いに高め合う子どもの育成」です。また、学校運営協議会のテーマは、「ふるさとに愛され ふるさとを愛する子に」です。これらの学校のめざす子供の姿に直接関わる項目で、全ての子供が肯定的な回答をしたことについて、教職員も学校運営協議会委員も大変うれしく思っています。

【保護者アンケート結果】では、「2 子供が認められる学校」で肯定的評価が高いものの、「3 保護者が相談しやすい学校」「5 いじめのない学校・学級づくり」では、他よりも低い状況です。保護者の皆様が気軽に相談できる雰囲気づくりとともに、いじめ問題や人権教育に係る取組の発信にも注力していきたいと思えます。

今年度の研究主題は「思いや考えを表現できる子どもの育成～基礎学力の定着と聞く力の向上をめざして～」です。どの子も安心して発言できる学級経営を基盤として、授業改善や朝学習の充実に取り組んでいます。【児童アンケート】の表現力やコミュニケーションに関する項目(4、5、10、11、12)のうち、先生や友達の話をしっかり聞いたり、家族に話したり聞いてもらったりする項目では、肯定的評価が高くなっています。一方、自分で考えたことを発表したり自分の気持ちを友達や先生に伝えたりする項目では、肯定的評価が他に比べて低い結果となりました。このことから、子供たちの話すスキルの向上とともに、自分の考えを伝えたいという発問の工夫、思いや考えを受け入れてもらえる雰囲気づくり等に取り組む、研究を進めていきます。また、学力向上と相関があるといわれる「15 読書」についても、新たな取組を検討しているところです。

「13 家庭学習」については、昨年度より改善がみられました。ご家庭でお子さまの意欲を高める声掛け等を継続していただいている成果と捉えています。

その他、学校運営についての貴重なご意見を記述いただきありがとうございました。課題につきましては、改善できるところから取り組んでまいります。引き続き、本校の教育活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。